

【表紙】

【提出書類】 半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 証券取引法第24条の5第5項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成15年12月19日

【中間会計期間】 第114期中(自平成15年4月1日至平成15年9月30日)

【会社名】 株式会社 二 チ 口

【英訳名】 NICHIRO CORPORATION

【代表者の役職氏名】 取締役社長 田 中 龍 彦

【本店の所在の場所】 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

【電話番号】 03(3240)6460

【事務連絡者氏名】 経理部 主計室 主計一課長 松 井 栄 助

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

【電話番号】 03(3240)6460

【事務連絡者氏名】 経理部 主計室 主計一課長 松 井 栄 助

【縦覧に供する場所】 株式会社二チ口 大阪支社
(大阪市北区梅田一丁目3番1 1100号)
株式会社二チ口 名古屋支社
(名古屋市中区栄一丁目6番14号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

(注) 大阪及び名古屋両支社は、法定の縦覧場所ではありませんが、投資者の便宜のため縦覧に供しております。

1 【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成15年12月16日に提出いたしました第114期中(自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

2 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

2 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

(訂正前)

当中間連結会計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
加工食品事業	75,446	+ 17.6
水産品事業	36,926	9.6
その他の事業	15,711	+ 19.3
合計	128,084	+ 8.4

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
2 金額は、販売価格によっております。
3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
4 生産実績は、製品・買付商品を含めて表示しております。
5 平成15年7月1日の当社の組織改革に伴い、従来「加工食品事業」に含めておりました「バイオ事業」及び「飲料事業」につきましては、事業基盤の強化を図るため生販を統合し、食品事業グループより分離いたしました。これに伴い、当中間連結会計期間より、属する区分を「加工食品事業」から「その他の事業」に変更しております。
この結果、従来の方法に比較して前中間連結会計期間の生産実績は、「加工食品事業」におきましては8,694百万円減少し、「その他の事業」におきましては同額増加しております。
6 当中間連結会計期間より、(株)アクリフーズを連結子会社に加えております。同社の属する区分は「加工食品事業」であり、生産高は13,420百万円であります。

(訂正後)

当中間連結会計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
加工食品事業	75,446	+ 17.6
水産品事業	36,926	9.6
その他の事業	15,711	+ 19.3
合計	128,084	+ 8.4

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
2 金額は、販売価格によっております。
3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
4 生産実績は、製品・買付商品を含めて表示しております。
5 平成15年7月1日の当社の組織改革に伴い、従来「加工食品事業」に含めておりました「バイオ事業」及び「飲料事業」につきましては、事業基盤の強化を図るため生販を統合し、食品事業グループより分離いたしました。これに伴い、当中間連結会計期間より、属する区分を「加工食品事業」から「その他の事業」に変更しております。
この結果、従来の方法に比較して前中間連結会計期間の生産実績は、「加工食品事業」におきましては8,694百万円減少し、「その他の事業」におきましては同額増加しております。
6 当中間連結会計期間より、(株)アクリフーズを連結子会社に加えております。同社の属する区分は「加工食品事業」であり、生産高は11,719百万円であります。